



萩の里

黒部市立萩生小学校
学校だより 9号
令和6年10月29日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**
地域を学び、愛する子供

《特集号》

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果について

本年度4月、6年児童を対象として実施した「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果がまとまりました。今年度は、教科に関する調査（国語、算数）と質問紙調査（児童の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関するアンケート）が実施されました。

これは、6年児童のみに実施されたものであり、また、この調査によって測ることができるのは、児童の姿の一面です。しかしながら、調査結果は本校児童の学力・学習状況の傾向として捉えることができるものとも考えます。全教職員で結果をしっかりと分析し、これまでの指導の成果や課題を明らかにすることにより、全学年の授業改善につなげ、本校児童のさらなる学力向上に向けて取り組んでいきたいと思えます。

6年児童が取り組んだ調査問題・解説等の詳細については、国立教育政策研究所のHP (<https://www.nier.go.jp/>) で公開されています。ぜひ、ご覧ください。

学力の土台は「安定した心と元気な体」

子供たちが意欲的に学習に取り組むためには、安定した心と元気な体が必要です。心が不安定になると、物事に集中できなかったり、すぐにくじけてしまったりしがちです。また、体が元気でないと、がんばる気持ちや挑戦しようとする気力もわいてきません。子供は、周囲からの温かい励ましや見守りによって自尊感情（自己肯定感）を高め、安定した心を育てていきます。早寝・早起き・朝ご飯等の規則正しい生活習慣は、元気な体をつくります。まずは、学習に取り組む土台となる子供たちの生活や心の状態を見つめ直したいと思えます。

萩生小学校では、子供たちが生き生きと成就感を味わいながら学校生活を送ることができるよう、「笑顔がいっぱい学びいっぴいの学校づくり」や「分かる・できる・楽しい授業づくり」に努めています。ご家庭でも、保護者向けリーフレット「萩っ子のやくそく」や「家庭学習の充実に向けて」等を参考に、望ましい生活習慣の定着や家庭学習の習慣化、そして何よりも、子供たちの「安定した心と元気な体」を育てることにご協力をお願いします。

菟っ子のすがた（学力調査の結果から）

【国語】

◎定着度が優れていた学習内容	▲定着度に課題の残った学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 話し言葉と書き言葉の違いに気付くこと ・ 登場人物の相互関係や心情について、描写を基に捉えること ・ 情報と情報との関係付けの仕方、図等による語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字を文の中で正しく使うこと ・ 人物像を具体的に想像すること

【算数】

◎定着度が優れていた学習内容	▲定着度に課題の残った学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 数量の関係を□を用いた式に表すこと ・ 直方体の見取り図を理解し、かくこと ・ 直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すこと ・ 示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断すること

確かな学力の育成に向けて

【国語】

- ・ 目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるようにするための書き表し方を工夫することに課題が見られました。自分の考えを書く際に、事実と感想、意見とを区別して書くよう意識付けします。また、キーワードを使って学習の振り返りを書いたり、字数制限を設けて考えを書いたりする活動を、各教科の授業で取り入れていきます。
- ・ 文章を書くために用意したメモに記された言葉同士の関係を捉えることができていました。

【算数】

- ・ 算数の授業で学習したことを、普段の生活の場面で活用することに課題が見られました。授業で、身の周りにある物の形を活用して図形を学習したり、具体的な場面や必要観のある課題を設定したりすることを大切にしていきます。

調査問題から

（国語）

ア きょうぎの作戦を考えたりします。

○競技 ×協議

文章中の平仮名を漢字に直すという基本的な問題です。「きょうぎ」という言葉だけに注目するのではなく、その前後の文を読むことや文全体から意味を捉えることが大切です。同音異義語の場合は、言葉の意味から漢字を類推することも大切です。また、漢字を覚えるためには、普段の生活の中で適切に使うことが重要です。学校では、

授業のノート、作文指導、連絡帳等あらゆる書く場面で、適切に漢字が使えるよう指導していきます。

自主学习で漢字練習するのもおすすめです。例えば「オリンピック競技に野球が採用された」のように例文づくりをしたり、同音異義語を国語辞典で調べてその意味を書き写したりといったことがおすすめです。

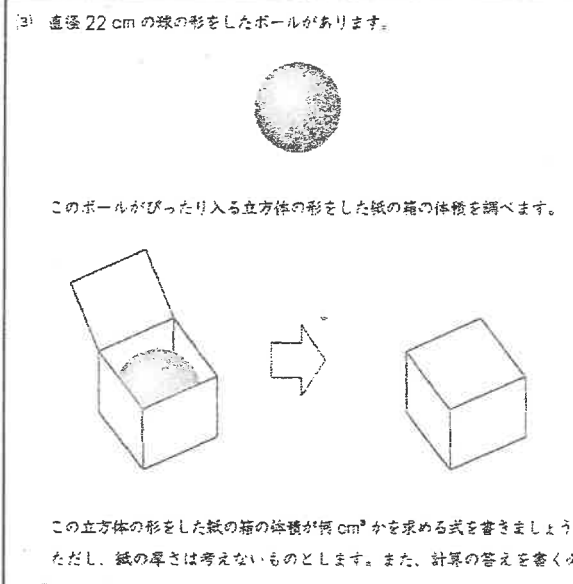
(算数)

球の直径の長さや立方体の一辺の長さが同じであることを捉え、立方体の体積を求めることができるかを問う問題です。

球の直径や体積の求め方、立方体の体積の求め方をそれぞれ理解していても、両者の関係が考察できなければ解くことができません。「ボールがぴったり入る」ことから「ボールの直径が、箱の一辺の長さと同じ」と判断できるかが問われています。

授業で、算数で学習したことが日常生活で活用できないか考えたり、具体的な場面で算数の有用性に気付いたりする活動をできるだけ取り入れて、理解が深まるようにしていきます。

③ 直径 22 cm の球の形をしたボールがあります。



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。

この立方体の形をした紙の箱の体積が何 cm^3 かを求める式を書きましょう。ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

The diagram shows a ball at the top. Below it is a cube-shaped box with an arrow pointing to a simple cube. The text asks to find the volume of the cube-shaped box that fits the ball perfectly.

荻っ子のすがた（児童質問紙調査の結果から）

◎ 基本的生活習慣が身に付いています

「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に起きている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」と答えた子供が多くいました。集中して勉強するには、元気な心と体が何より大切です。そのためにも、よい生活習慣を身に付け、継続してほしいと思います。



◎ 家庭での学習習慣が身に付いています

「月曜日から金曜日に、1日当たり1時間以上勉強する」と回答した子供が多くいました。本校では、平成26年度から自学ノートや荻っ子がんばり週間の取組を始めています。そのため、家庭での学習習慣が身に付いている子供が多いようです。今後も、家庭での読書を含めた学習習慣の定着を進めていきたいと思えます。

◎ 安心して学校生活を送っています

「友達関係に満足している」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」という質問に、肯定的な回答をした子供の割合が高かったです。学校や家庭での心の安定が、意欲的な学習につながっていると考えられます。

△ 自分のよさや将来の夢に自信がもてない面があります

「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢をもっていますか」という質問に、「当てはまる」と回答した子供の割合がやや低かったです。学力を高めるには、自分のよさを理解して、自分の目標に向かってがんばろうとする気持ちが根底にあることが重要です。学校でも、ご家庭でも多角的に子供のよさを捉えて伝えていくことで、子供たちの自己有用感を高めていきたいと考えています。

健やかな心と体を育むために

1 嫌なこと・苦しいことに直面したときを成長のチャンスとしましょう

- ☆ あきらめない心と態度が育っている子供は、正答率が高い傾向にあります。
 - ・自分で決めたことや課題は、辛くてもがんばる経験をさせましょう。
 - ・結果を出すことも大切ですが、努力する過程を成長につなげましょう。

2 認め励ます言葉を多くし、やる気や積極性につなげましょう

- ☆ 認められた経験が多く自尊心の高い子供は、正答率が高い傾向にあります。
 - ・自己有用感（人の役に立っていると感じる）や自尊心（自分自身を価値ある存在と感じる）が高まるような関わりや言葉かけを大切にしましょう。
 - ・他との比較でなく、努力や進歩の様子を認め、励ましましょう。

3 基本的な生活習慣を身に付けさせましょう

- ☆ 規則正しい生活をしている子供は正答率が高い傾向にあります。
 - ・決まった時刻の起床と就寝に努め、しっかりと睡眠時間を確保しましょう。
 - ・テレビの見方やゲームや動画等の利用時間について家族で話し合い、ルールを決めて守らせましょう。

4 規範意識や自分を律する心を育てましょう

- ☆ 学校のきまりや友達との約束を守る子供は、正答率が高い傾向にあります。
 - ・ルールやマナー、約束の意味とその大切さを子供たちに伝えましょう。
 - ・様々な人と関わる経験を通して、社会や集団の一員であるという意識や自覚をもつことができるようにしましょう。

5 読書に親しむ環境を整えましょう

- ☆ 読書に親しんでいる子供は、正答率が高い傾向にあります。
 - ・本を読むことは文字に親しみ、世界を広げることにつながります。読書を楽しむ習慣を育てましょう。
 - ・新聞を読むことも社会への関心を高めたり、新しい言葉を習得したりするのに有効です。



6 自学ノートを積極的に活用しましょう

- ☆ 家庭学習に計画的に取り組んでいる子供は、正答率が高い傾向にあります。
 - ・低学年から、目当て（10分×学年）の時間を少しずつ伸ばすことで、家庭学習の習慣化に取り組みましょう。
 - ・教科書を使って予習・復習（特に分からなかった問題を中心に）やテスト勉強に取り組みましょう。
 - ・自分でノートをまとめる練習も積み重ねましょう。

命と人と人の関わりや繋がりの大切さ

～県花壇コンクール優秀賞を受賞したことから～

環境担当 芦崎 守

昨年度荻生小学校に3度目の赴任をして、花壇や児童玄関にある熱帯魚水槽の管理、リサイクル運動等、荻生小学校の環境をよりよくするために仕事をさせて頂いています。

特に花壇においては、「黒部市花壇コンクール優秀賞」「富山県花壇コンクール優秀賞」を受賞することができました。

昨年度の4月、雑草だらけだった花壇の除草から始めたことを思い出します。そして子供たちとプラグ苗の栽培をし、地域のグリーンキーパーやボランティアの方々には苗の植え付けや草取り等の協力をお願いしました。皆様には快く作業をして頂きました。



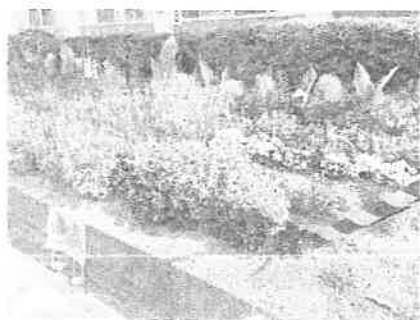
昨年度の市の花壇コンクールでは「なぜマルチなど花壇に使うのですか？見栄えがよくない」との言葉のある審査員の方から受けました。その声に奮起し秋の稲刈りの頃、保護者でもある地域の専業農家から籾殻を大袋に10袋分ほど頂戴し、準備することができました。雑草防止や水持ちをよくするためです。(保存場所では、ねずみや青大将のすみかとなり使うときに大変な思いをしましたが)その苦勞の甲斐あって今年度は見た目もきれいになりました。

その間に苗の種類を増やすため他校とプラグ苗の交換も行い、5・6年生の力を借りてプラグ苗を大きめのカップに植え直しました。(子供たちは面白がって作業をしてくれました)植え込みの作業の前に1200～1300株の植え込みのデザインを考えました。一人一鉢の栽培でも、花の種類を増やし、自作で「祝 150年」の看板も校門のフェンスに設置しました。花壇のテーマのキーワードを「黒部川」「輝く太陽」「150周年」とし、子供たちに花壇の名前も募集して「荻生小150周年 黒部川と太陽の花壇」と名付けました。PTAや地域のグリーンキーパーやボランティアの方の協力も得て、花々はとてもきれいに咲き誇りました。そして、今までに受賞したことのない栄誉ある賞となりました。

シーズンを通して毎日花の様子を見てみると、「どの花が元気でどの花が水や薬がほしい」等々、望んでいる花の気持ちが伝わってきます。雑草も小まめに抜いてやると大変なことになりません。命のあるものは毎日根気よく世話をしてやるのが大切です。世話をするとそれに答えてくれる花の成長が楽しかったです。これは、子供たちの様子を一人一人見て助言したり指導したりすることと同じです。

また、花壇の世話を通して「人と人との繋がりの大切さ」を改めて考えることができました。今年度の環境委員会の子供たちは本当によく仕事をしてくれました。6年生は言わなくても水やりや草取り等、暑い中でも忘れずにしていました。5年生は6年生の姿を見て自主的に活動ができるようになってきました。地域やPTAの方々には花壇のための急な要請にも一つ返事で快く答えてくださいました。

「みんな笑顔」で本当に有り難い思いでした。咲き誇る花壇の前に「人と人との関わりや繋がりを痛感しました。これを保つためには「温かい思いやりの心と感謝の気持ち」を忘れてはなりません。



花壇の栽培を通して、「教員生活でのよき思い出」をまた一つ増やすことができました。

☆ 11月の主な行事予定 ☆

- 1日(金) 校外学習(2年) 市立図書館
5日(火) 学校集金日
生活習慣チェック(～11日)
6日(水) すこやかタイム
避難訓練(火災) 2限
大久保先生の音楽会練習(5・6年)
7日(木) 教職員研修会のため全校 11時15分下校
大久保先生の音楽会練習(5・6年)
8日(金) 市音楽会校内リハーサル 朝活動 体育館
委員会活動
11日(月) 市音楽会前日リハーサル(5・6年) コラーレ
12日(火) 第19回黒部市小学校音楽会
13日(水) リサイクルの日
14日(木) 前日準備のため全校5限まで
15日(金) 学習参観 2限
創校150周年記念式典ならびに記念行事 3・4限
全校5限まで
16日(土) 黒部市幼小中美術展(～18日)
善行賞表彰式・実践意見発表大会
18日(月) 職員会議のため全校5限まで
19日(火) 黒部地場産給食の日
22日(金) フレンド集会(2年)
出前授業(4年)
25日(月) クラブ活動(今年度最終)
3年クラブ活動見学
27日(水) リサイクルの日
市美術館出前授業(6年)
29日(金) 体育館の床へのノンスリップ塗布 15時～

※今月のSC相談日は6日(水)、13日(水)、27日(水)です。

※29日(金)は、15時以降体育館へは入れません。夜間開放もなしです。

12月の主な予定

- 5日(木) 個別懇談会1日目
6日(金) 個別懇談会2日目
9日(月) 学校保健委員会「テーマ：メディアとの付き合い方」
13日(金) 第2回学校運営協議会
20日(金) 地区児童会・集団下校
24日(火) 第2学期終業式
25日(水) 冬休み(～1/7)

